



市の施設で働く職員を紹介

想いを届ける

Vol.17

岩槻人形博物館

学芸員 蟹沢 真弓

今回は、岩槻人形博物館で働く学芸員の蟹沢さんに
仕事に懸ける想いを聞きました。

〳人形をテーマにした

日本初の公立博物館〳

当館は、人形を専門に扱う日本初の公立博物館として、2月に開館しました。日本画家であり、人形収集家でもあった西澤笛歌氏のコレクションを中心に所蔵していて、どれも大変貴重なものです。人形にも多くのジャンルがあり、さまざまな作品をご覧いただけます。

人形のまち岩槻で培われた人形づくりの伝統技術を紹介する展示室も見どころの一つです。どのように作られるかを知ること、展示されている人形への理解をより深めることが出来ます。職人さんたちの繊細な技に注目してほしいですね。

〳さまざまな側面から

人形と向き合う〳

私たち学芸員の仕事は、人形や資料の収集・保存、調査研究をはじめ、皆さんが人形に親しんでいただける展示の企画や教育普及活動などを行うことです。学芸員ごとに専門分野も違い、私は美術史を専門としています。民俗学、歴史学、服飾文化を専門とする学芸員もおり、色々な側面から人形と向き合っているんです。私は調べることが好きなので、古い文献や資料などを調べて新たな発見をしたとき、やりがいを感じますね。雛人形一つとっても、「どうしてこの風習が始まったのか」、「どうしてこの衣装や柄なのか」など、調べることができません。

〳お気に入りの人形を見つけて〳

展示解説会などでは、来館された方からの質問にも答えます。興味をもっていただけることはありがたいですし、疑問にお答えして喜んでいただけることも嬉しいですね。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当館も3月から休館しています。改めて開館したときに皆さんに楽しんでいただけるよう、準備してお待ちしています。

人形を怖いと感じる人もいます。先入観を持たず、ぜひ来館して一つでもお気に入りの人形を見つけてください。

岩槻人形博物館(休館中)

住所：岩槻区本町6-1-1
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日：月曜日(祝・休日を除く)
観覧料：一般300円、高校生・大学生・65歳以上150円、小・中学生100円
問合せ：☎749-0222、☎749-0225
🌐<https://ningyo-muse.jp/>
※開館日などは、公式ホームページ等でお知らせします。



テレビ広報番組「のびのびシティ さいたま市」出演：ザ・たち ほか

●放送局／テレビ埼玉 ※放送時間・内容は変更する場合があります。

◆5月3日祝 10時45分～／さいたま市の緑のオアシス 見沼たんぼ ※4月19日の再放送

◆5月10日(日)・17日(日)・24日(日) 10時45分～／暮らしのなかにあるアート



Instagram
公式アカウント

@saitamacity_official

